

令和５年度第２回千葉市入札適正化・苦情検討委員会 議事録

１ 日 時 令和５年１１月２０日（月） 午後１時３０分～午後２時３５分

２ 場 所 千葉市役所高層棟３階 Ｌ３０５会議室

３ 出席者 （委 員）

森委員長、大内委員、大川委員、大久保委員、望月委員
（事務局）

青木資産経営部長、森契約課長、八木技術管理課長補佐、海保契約課長補佐、
弘中契約第一班主査

４ 議 題

（１）入札・契約制度について

（２）審議事項

各入札方式における契約手続の審議（８件）

５ 議事の概要

（１）入札・契約制度について

事務局から、令和５年度の入札・契約制度及び入札実施状況について説明後、質疑応答。

（２）各入札方式における契約手続の審議について

大久保委員から、抽出工事８件の抽出理由を説明。

- １ 制限付一般競争入札「平和公園Ａ地区付替え道路整備工事」
- ２ 制限付一般競争入札「千葉市立稲毛国際中等教育学校大規模改造工事（その１）」
- ３ 制限付一般競争入札「（主）穴川天戸線（亥鼻橋）下部工工事（５－２）」
- ４ 制限付一般競争入札「南部浄化センター沈砂池電気設備改築工事」
- ５ 制限付一般競争入札「旧千葉市千草台地区地域活動拠点施設解体工事」
- ６ 指 名 競 争 入 札「中央浄化センター返送汚泥ポンプ槽建設工事」
- ７ 指 名 競 争 入 札「千葉市花見川区役所昇降機設備改修工事」
- ８ 随 意 契 約「千葉市美浜区役所中央監視制御設備改修工事」

事務局から入札方式ごとに各工事を説明後、委員会で審議。

（３）次回の審議対象抽出委員について

森委員長の指名により、望月委員に決定。

６ 会議経過（発言の要約）

（１）入札・契約制度について

○森 委 員 長 早速ですが、令和５年度第２回千葉市入札適正化・苦情検討委員会の議題に入ります。事務局から、入札・契約制度について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 （入札・契約制度について説明）

質疑・応答

- 森 委 員 長 ただいまの説明について、何かご質問等ございますか。
無いようですので、次に議題となっています各入札方式における契約手続の審議に入らせていただきます。

（２）各入札方式における契約手続の審議について

- 森 委 員 長 今回の案件の抽出者であります大久保委員から、抽出理由の説明をお願いします。それでは大久保委員、よろしくお願いします。

- 大久保委員 資料２を使って説明させていただきます。
２ページ目をご覧ください。
今回は、令和５年７月１日から９月３０日までに執行した制限付一般競争入札９５件、指名競争入札２２件、随意契約１件を合わせた１１８件の契約案件の中から、審議対象案件を８件抽出しました。
発注工事の特徴については、次の３ページ目に示されているとおりです。
これらの発注工事の特徴を踏まえ、５ページ以降に示されている発注工事の一覧の中から抽出しております。それでは、４ページ目をご覧ください。
工事名「平和公園Ａ地区付替え道路整備工事」、業種は土木です。抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型（実績育成タイプ））による制限付一般競争入札方式で執行し、低入札調査対象の案件であり、入札金額が高い業者が低い業者を逆転した案件であるためです。

- 森 委 員 長 それでは、事務局から案件１について、説明をお願いします。

- 海保契約課長補佐 （案件１についての発注経過を説明）

質疑・応答

- 森 委 員 長 案件１について、何かご質問等ございますか。
- 大久保委員 実績育成タイプは今年度どの程度あるのでしょうか。また、実績育成タイプはどのような点が通常の特例簡易型と異なるのでしょうか。
- 八木技術管理課長補佐 令和５年度は９月末現在で、６件実績育成タイプで発注しております。

実績育成タイプは、経験の少ない技術者の配置を促進することで技術者の育成につなげ、また、実績の少ない企業の受注機会を促進することにより、建設業界における将来の担い手・地域の守り手の育成・確保を図ることを目的としています。このため、経験の少ない技術者や実績の少ない企業が参加しやすくなるよう、企業の社会性・信頼性を重く評価することとし、一つ目に、同種工事の施工実績・施工経験による加点評価をしない、二つ目に、過去の同一業種工事での成績評定による加点評価をしない、三つ目に、技術者については過去の同一業種工事での実績が無い場合に加点評価する、四つ目に、若手・女性技術者を配置する場合に加点評価する、以上の点が通常の特別簡易型と異なります。

○大久保委員 総合評価値により入札価格が高い会社が逆転するケースは年間どの程度あるのでしょうか。

○森契約課長 令和5年度は9月末現在で、総合評価落札方式での契約件数60件のうち、逆転して落札している案件は17件ございます。発生率としては28.3%となっております。

令和4年度は35.2%、令和3年度は20.4%となっており、配置技術者やICT施工への取組み、指名停止等、企業の施工能力を評価する項目で点差がついており、総合評価落札方式により、価格以外の要素での競争性が働いている結果ではないかと考えております。

○大久保委員 総合評価落札方式結果調書の評価項目の中で「災害活動・ボランティア活動実績」に高い配点がなされていますが、本件においてはこのような配点は妥当なのでしょうか。

○八木技術管理課長補佐 「災害活動・ボランティア活動実績」は、「標準型」、「簡易型」、「特別簡易型」でも項目を設定しており、いずれの型式においても評価点を5点としております。

「特別簡易型・実績育成タイプ」は評価点の満点が15～18点であり、他の型式に比べると、「災害活動・ボランティア活動実績」の配点の占める割合が高くなりますが、「特別簡易型・実績育成タイプ」では企業の社会性・信頼性を重く評価することから、配点について妥当であると考えています。

○大内委員 総合評価の評価項目で「若手・女性技術者の配置」とありますが、若手の年齢は具体的にどのような制限があるのでしょうか。また、CPD(S)の取得実績はどのような点数の制限があるのでしょうか。

- 八木技術管理課長補佐 若手技術者は40歳未満としております。
CPD（S）は13点以上獲得した場合、評価項目で2点の加点として
おります。
- 森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件2について、大久保委員から抽出理
由の説明をお願いします。
- 大久保委員 工事名は「千葉市立稲毛国際中等教育学校大規模改造工事（その1）」、
業種は建築です。
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入
札方式（JV）で執行し、申請者少数で低入札調査対象者が落札した案件
であるためです。
- 森 委 員 長 それでは、事務局から案件2について、説明をお願いします。
- 海保契約課長補佐 （案件2についての発注経過を説明）

質疑・応答

- 森 委 員 長 案件2について、何かご質問等ございますか。
- 大久保委員 想定事業者数はどのくらいでしょうか。
- 森 契 約 課 長 千葉市内に本店を有する建築工事に登録のあるAランク業者による建設
共同企業体で16JVを想定しておりました。
- 大久保委員 発注金額が大きいにもかかわらず入札者が少ない理由として何が考え
られるでしょうか。
- 森 契 約 課 長 本案件の入札者数が少なかったのは、公告された工事概要等から施工条
件、技術的難易度、見積積算額などを業者が判断した結果であると考えま
す。
- 大久保委員 総合評価で欠格となった業者はどのような点に問題があったのでしょ
うか。

○八木技術管理課長補佐 本案件において欠格となった業者は、入札公告で示されている期限までに、評価に必要となる技術者の基礎点制度申請が提出されなかったため、欠格となっております。

○大久保委員 本件では低入札価格調査が行われていますが、どのような調査を行うのでしょうか。

○森契約課長 「千葉市建設工事低入札価格調査マニュアル」等に基づき、当該業者より提出される低入札価格調査報告書及びその他添付資料並びに必要な応じて行うヒアリングにより審査を行います。審査については工事を所管する部、課長で構成される低入札価格調査委員に依頼をします。審査内容は、当該価格で入札した理由、入札価格の内訳及び下請け予定業者等の状況、技術者の配置、手持工事・手持資材・手持機械の状況、労務者の確保計画、建設副産物の搬出地、施工体制等の確認です。この審査結果により、契約課で、落札するかどうかを判断しております。

○大久保委員 低入札価格調査対象者が結果として落札することは年間どの程度あるのでしょうか。

○森契約課長 令和5年度は9月末現在で、21件中4件。
令和4年度は、33件中1件。
令和3年度は、17件中2件であり、年間1、2件という状況でした。
ダンピング受注については、工事の手抜き、下請業者へのしわ寄せ、労働条件の悪化などに繋がりがやすいということで、建設業の健全な発達を阻害するものであることから、低入札については厳しく対応するようにと国から指導を受けているところであり、本市におきましても厳格に対応しているところです。

○森委員長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件3について、大久保委員から抽出理由の説明をお願いします。

○大久保委員 工事名は「(主) 穴川天戸線(亥鼻橋) 下部工工事(5-2)」、業種はとび土工です。

抽出理由は、総合評価落札方式(簡易型)による制限付一般競争入札方式で執行し、申請者少数で1者入札による落札率の高い大手対象案件である

ためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件３について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件３についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件３について、何かご質問等ございますか。

○大久保委員 想定事業者数はどのくらいでしょうか。

○森 契 約 課 長 千葉市内に支店又は営業所を有するとび・土工・コンクリート工事に登録のある業者８３者を想定しておりました。

○大久保委員 発注金額が大きいのににもかかわらず１者しか入札がなかった理由として何が考えられるでしょうか。

○森 契 約 課 長 当該入札に参加するかどうかにつきましては、公告された工事概要や設計図書などの資料から、価格面の他、施工条件や技術的難易度、また、自社の手持ち工事の状況、技術者数など様々な要因を勘案し、それぞれの事業者が経営判断をするものであり、参加者が少なかった理由につきましては、各事業者が検討した結果であると考えております。

○大久保委員 この工事は難易度が高い工事ということでしょうか。

○森 契 約 課 長 通常の土木工事よりは難易度の高い工事であるため、工事担当課から大手発注の依頼がございました。

○大久保委員 本工事は必ずしも大手対象でなければならないものなのでしょうか。同様の工事はすべて大手対象案件としているのでしょうか。仮に同様の工事でも大手対象にしくても良い場合はどのような場合があるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 本工事では、河川内の仮締切内において、締切内作業時の安全確保が重要であるとともに、上空には高压の送電線（２２，０００ボルト）があり、クレーン作業時は高压線と適切な離隔を保持する必要があることから、高度な安全管理及び施工管理が必要となるため大手対象案件としています。

橋梁の下部工工事は、全てが大手対象案件ではありません。河川内や上空に高圧送電線が無いなど、現場条件によっては一般的な施工管理となることから、大手対象としない場合もあります。

○大久保委員 本工事は総合評価落札方式「簡易型」ですが、「特別簡易型」とどのような点が異なるのでしょうか。

○八木技術管理課長補佐 「簡易型」と「特別簡易型」のいずれの型式も、技術的な工夫の余地が小さく、施工方法や品質管理が標準的な施工技術の範囲で対応可能な工事を対象としております。

そのうち、「簡易型」は、「特別簡易型」で求める入札参加者の施工能力及び社会性・信頼性に加え、発注者が示す仕様に基づく、適切で確実な施工を行う能力を求めるもので、入札参加者が提示する簡易な施工計画を評価する点が異なります。

○大内委員 工事件名に、(5-2)とありますが、毎年コンスタントに発注しているような内容なのでしょうか。

○八木技術管理課長補佐 工事件名の「5」というのは令和5年度に発注したもの、5-1だと1本目、2本目の場合5-2としており、順番がわかるようにしております。

○森契約課長 本案件について、5-1は入札中止となっており、2本目のため5-2としております。

○森委員長 他に何かご質問等ございますか。

無いようですので、続きまして案件4について、大久保委員から抽出理由の説明をお願いします。

○大久保委員 工事名は「南部浄化センター沈砂池電気設備改築工事」、業種は電気です。
抽出理由は、総合評価落札方式（特別簡易型）による制限付一般競争入札方式で執行し、申請者少数で1者入札による落札率の高い大手対象案件であるためです。

○森委員長 それでは、事務局から案件4について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件4についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件４について、何かご質問等ございますか。

○大久保委員 想定事業者数はどのくらいでしょうか。

○森 契 約 課 長 千葉市内に本店を有する電気工事に登録のあるＡランク業者１者、千葉市内に支店又は営業所を有する電気工事に登録のあるＡランク業者４１者、合計４２者を想定しておりました。

○大久保委員 入札者が少ない理由として難易度や他に何が考えられるでしょうか。

○森 契 約 課 長 本案件は、下水処理場の電気設備に精通していることを前提とした難易度の高い工事であり、施設への影響を最低限とするための施工がより一層求められたことから、申請者が少数となったのではないかと考えられます。

○大久保委員 電気設備改修工事で大手対象とする案件は多いのでしょうか。

○森 契 約 課 長 本案件のようなプラント関係の発注に限定した場合、令和５年度は９月末時点で５件中４件（８０％）、令和４年度は１９件中１５件（７９％）、令和３年度は１３件中９件（６９％）であり、約７０％以上の案件が大手対象となっております。

電気工事全てを対象とした場合、令和５年度は９月末時点で５４件中６件（１１％）、令和４年度は１０５件中１５件（１４％）、令和３年度は１０６件中１０件（９％）であり、電気工事全体では約１０％程度の案件が大手対象となっております。

○大久保委員 評価項目のうち技術者の施工経験が０点ですが、どのような点を審査して点数化しているのでしょうか。

○八木技術管理課長補佐 技術者の施工経験は、配置予定技術者が過去１５年間において、主任（監理）技術者、監理技術者補佐又は現場代理人として、契約金額５００万円以上の公共工事における同種工事に従事している場合に加点評価とするものです。なお、本市発注の同種工事の場合は３点、国・千葉県発注の場合は２点、本市・国・千葉県発注以外の場合は１点を加点します。

本工事では『下水処理場およびポンプ場の監視制御設備工事』を同種工事として設定していましたが、今回の入札参加企業の技術者は同種工事の

施工経験が無いため、0点となったものです。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件5について、大久保委員から抽出理由の説明をお願いします。

○大久保委員 工事名は「旧千葉市千草台地区地域活動拠点施設解体工事」、業種は解体です。
抽出理由は、再度入札を行い、落札率の高い案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件5について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件5についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件5について、何かご質問等ございますか。

○大久保委員 落札率が高い理由はなぜでしょうか。積算しやすい内容なのでしょうか。

○森 契 約 課 長 事業者が仕様書等に基づく積算を行い、予定価格に近い価格で入札をするという判断をした結果であると考えられます。

○大久保委員 本工事は1回目の入札の際に入札したすべての業者が予定価格を超過し、再度入札で大幅に入札金額を下げた業者もありますが、大きな差が生じたのはどのような点を考慮して入札金額を変更したと予想されるのでしょうか。

○森 契 約 課 長 予定価格超過に伴い、再度入札のお知らせを対象業者へ通知した際に、1回目の入札価格のうち最低価格を記載しているため、再度積算を行った結果1回目と2回目とで入札価格に差が生じたのではないかと考えられます。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件6について、大久保委員から抽出理由の説明をお願いします。

○大久保委員 工事名は「中央浄化センター返送汚泥ポンプ槽建設工事」、業種は土木で

す。

抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、1
者入札で落札率の高い案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件6について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件6についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件6について、何かご質問等ございますか。

○大久保委員 入札者が少数であり、辞退者が多い理由は何が考えられるでしょうか。

○森 契 約 課 長 辞退理由の内訳としまして、
技術者の確保が困難 4 者
会社都合 3 者
下請業者の確保が困難 1 者
作業員の確保が困難 1 者
以上の辞退理由により、主な理由としては技術者の確保が困難であった
ことによるものです。

○大久保委員 再発注をする際に見直した内容がありますか。

○森 契 約 課 長 施工内容に変更はありませんが、単価適用月を最新のものに更新してお
ります。また、1回目発注時は総合評価の技術提案の提出がなかったこと
により中止となったことから、指名競争入札とすることで総合評価適用除
外として発注しております。単価については、5月単価から7月単価にし
ております。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件7について、大久保委員から抽出理
由の説明をお願いします。

○大久保委員 工事名は「千葉市花見川区役所昇降機設備改修工事」、業種は機械器具で
す。

抽出理由は、再発注で、予定価格事前公表の指名競争入札で執行し、1

者入札の案件であるためです。

○森 委 員 長 それでは、事務局から案件7について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件7についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森 委 員 長 案件7について、何かご質問等ございますか。

○大久保委員 指名競争入札にしても入札者が少数ですが、理由は何が考えられますか。

○森 契 約 課 長 昨今、エレベーターについては官民間わず、改修需要が増加傾向にあり、技術者不足が業界全体の課題となっております。これに加え、世界的なサプライチェーンの停滞による機器製作期間や全体工期の長期化のため、技術者の拘束期間も長くなり、技術者不足に拍車をかけている状況です。従いまして、各エレベーターメーカーの受注状況により、入札者が限られてくるものと考えております。

○大久保委員 2回目から指名競争入札ですが、その際も入札者は1者のみでした。3回目の際には発注金額を見直すことを検討しなかったのでしょうか。

○森 契 約 課 長 エレベーター工事の設計金額は、複数者のメーカー見積りをベースに作成しております。従いまして、工事担当課において設計金額は適正なものと考え、見直しは必要ないと判断しました。金額よりも、技術者不足が原因であると考えております。

○大久保委員 1回目の一般競争入札時から1者のみの入札でしたが、本件では競争性を高めるためにはどのような条件にすべきでしょうか。

○森 契 約 課 長 発注時期に技術者の確保が困難なこと、または手持ち工事が多く受注困難なことが辞退理由として多いため、発注時期を平準化し閑散期に着工できるような工期を条件とすることで、入札参加を促す必要があると考えます。

○森 委 員 長 他に何かご質問等ございますか。
無いようですので、続きまして案件8について、大久保委員から抽出席

由の説明をお願いします。

○大久保委員 工事名は「千葉市美浜区役所中央監視制御設備改修工事」、業種は電気通信です。

抽出理由は、一者随意契約で執行した案件であるためです。

○森委員長 それでは、事務局から案件8について、説明をお願いします。

○海保契約課長補佐 (案件8についての発注経過を説明)

質疑・応答

○森委員長 案件8について、何かご質問等ございますか。

○大久保委員 随意契約の場合、落札率が高い案件が多いと思いますが、今回随意契約であるにもかかわらず落札率が低い理由は何が考えられるのでしょうか。

○森契約課長 随意契約先の見積のみで予定価格を算出していないため、事業者が設計図書などから施工条件などを勘案し施工可能と判断し応札した金額と予定価格に差異が生じたものと考えております。

○大久保委員 中央監視制御設備は常に随意契約となるのでしょうか。

○森契約課長 今回発注の工事については、既存の設備を再利用している部分があり、既設設備のメーカー専属の施工業者以外では改修が不可能ということで随意契約としておりますが、システム一式の更新を行うなど、既設設備のメーカーなどが施工する必要のない工事については、通常の制限付一般競争入札により執行することとしております。

○森委員長 他に何かご質問等ございますか。

無いようでしたら、以上で各入札方式における契約手続の審議を終わらせて頂きます。

○森契約課長 本日は長時間にわたり慎重な審議をありがとうございました。次回は、2月に開催を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

以 上

問い合わせ先 千葉市財政局資産経営部契約課

TEL 043 (245) 5088

FAX 043 (245) 5536